

美と技と楽しさを求める団体結集

◀さあ、いよいよ今年から、福智町内の文化・芸能が、同じ場・同じステージに立つ日が近づいています。こう、ご期待！



役員会
専門部会
展示部門
絵画・陶芸・書道・写真・水墨画・短歌・俳句・茶道・手芸・華道・園芸・工芸ほか
舞台発表部門
【音楽部門】邦楽・洋楽・大正琴・詩吟・和太鼓・コーラスほか
【芸能部門】日舞・民謡・謡曲仕舞・ダンス・郷土芸能ほか
【歌謡部門】歌謡ほか
一般教養部門
囲碁・将棋ほか
理事会

福智町文化連盟組織体系図



浦田 弘二町長

福智町文化連盟の発足は、町の一体感を生む大きな足がかりだと期待しています。多くの方々を心豊かにしていただき、町全体に文化の花を咲かせて欲しいと願っています。



桑野 隆泰教育長

念願であった福智町文化連盟の発足を大変喜ばしく思います。これを機に文化の輪をさらに広げ「教育と文化の薫り高いまちづくり」の先導的役割を果たしていただきたい。



渡 正之会長

好きな事を楽しみながら輪を広げられる。こんなに幸せな事はないと思います。若い世代に受け継がれるような広がりや深みのある活動にみんなで取り組んでいきましょう。

本年度の文連注目行事

文化祭

今後、専門部会の展示部門を中心に詳細が企画される福智町文化祭。昨年は旧町ごとで広範囲に開催されましたが、今年はどうなるのでしょうか。一本化が、従来どおりか。作品展示をはじめ、関連するイベントも気になるそうです。いずれにしても多種多様な自信作が会場に出ることは間違いないようです。



町の一大文化組織が一年の準備を経て発足

福智町発足時から、赤池・金田・方城の3つの分会単位で活動していた文化連盟。旧町のイベントを継続する形で、文化祭や発表会などをそれぞれが開催してきました。それと同時に、合併直後から文化連盟の統一が模索され、およそ1年の準備期間を経て、ついに5月30日、設立総会の目を迎えました。

総会会場となった中央公民館金田分館には、教室やサークルなど町内45団体の代表者が出席。浦田町長と桑野教育長の来賓あいさつ後、会則や役員選出、事業計画や予算などの議案が審議され、ここで決定しました。その後、連盟への加入申し込みが随時行われ、6月20日現在で61団体からの届出書を受け付け。

福智町文化連盟役員 (敬称略)

会長	渡 正之 (上野)
副会長	長谷川京子 (市場)
副会長	福田 昌 (金田)
副会長	山崎 菊一 (弁城)
事務局長	平野アキ子 (市場)
事務局次長	日比生信孝 (金田)
事務局次長	橋本 博行 (伊方)
会計	東 眞須美 (赤池)
監事	津村 妙子 (金田)
監事	財津 政義 (伊方)
常任理事	田村 孝子 (赤池)
常任理事	池田 弘道 (赤池)
常任理事	桑野 登美 (金田)
常任理事	吉田 啓子 (金田)
常任理事	田島 靖 (伊方)
常任理事	近藤 秀雄 (伊方)

回を重ねるごとに磨きを増すステージ、見るほどにため息をつかせ感性に訴える展示... それぞれの町で長い歴史をもち、文化創造の先駆的な役割を果たしてきた文化団体。いま、町の文化がひとつのステージに集い、輪を広げようとしています。心の豊かさやゆとり、そして一体感を創り出す福智文連が動き始めました。

展示、舞台発表、一般教養などの各専門部会も設置され、旧町の枠にとらわれず、パラエティに富んだジャンルの団体が集まり、町の一大文化組織が誕生しました。今後は各専門部会が主体となり、文化祭や発表会などのイベントが企画されていきます。全町規模の一体的な催しはもろんのこと、各教室の専門的な活動による生きがいづくりにも大きな期待がかかっています。



↑ 5月30日に開かれた町文化連盟の記念すべき設立総会

学習会

町にはまだまだ知られていない文化がたくさん埋もれています。そのような文化的財産を知り、広め、生かすことも福智町文化連盟の大切な活動目標です。そこで、より多くのみなさんに町の文化に触れていただくことと「ふるさと学習会(仮題)」が企画されています。ドキドキワクワクするような文化探訪、ご期待ください。



発表会

子どもから大人まで、常に客席を沸かせるステージ発表。専門部会の舞台発表部門を中心に詳細が企画されます。旧町ごとに行われていた芸能発表会やコンサートはどのように変化していくのでしょうか。音楽部門や芸能部門などの幅広いジャンルがあり、しかも和と洋の雰囲気も異なります。今年の福智町のステージに注目です。

